

2011年3月1日

連携機関：武田薬品工業株式会社

武田薬品工業株式会社 人事部
畑 和秀

1. 教育活動の趣旨

武田薬品工業株式会社(以下、武田薬品)は、グローバル製薬企業として、経営哲学であるタケダイズム(誠実=公正・正直・不屈)に基づき、「優れた医薬品の創出を通じて人々の健康と医療の未来に貢献する」という経営理念の実現を目指して、事業運営を行っています。

人々の生命(いのち)に携わる製薬企業として、本業である“くすりづくり”に誠実に取り組むことが武田薬品のCSR活動の根幹であります。一方で、よき企業市民として、国内外の様々な社会的課題への積極的な取り組み(=企業市民活動)も、重要であること認識しています。現在、企業市民活動の取り組みの一つとして、医療の発展に向けた基盤整備のため、医療の発展を担う人材の育成・支援に力を入れています。

今回は、その一環として、本公開講座において、研究開発分野の第一線で活躍している社員から一般の社会人・大学院生の方に対して、最先端の情報や現場ならではの様々な経験を紹介し、医薬品および製薬企業、そして医療業界への理解や関心を高めていただければと考えています。

2. 2011年度の開講内容

弊社は2011年度から、新規に次の内容で開講します。

【社会人向け】

- ・日程:前期(5月21日～7月9日)
- ・時間:土曜日 13時～15時、15時10分～17時10分の2コマ集中
- ・場所:早稲田大学西早稲田キャンパス

【大学院生向け】

- ・日程:後期(日程未定)
- ・時間:木曜日 13時～14時30分、14時45分～16時15分の2コマ
- ・場所:東京女子医科大学・早稲田大学連携先端生命医科学研究教育施設(TWIns)

講義テーマは、「社会人向け」「大学院生向け」とともに、『医薬品研究開発の戦略とプロセス』と題し、医薬品の創生、開発、適正な安全性情報の提供について実践を踏まえて解説します。

3. その他、目標・抱負について

武田薬品は2011年度より初めて知の市場に参加することになります。企業市民である立場から、知の市場の「互学互教」「現場基点」「社学連携」の理念、そしてタケダイズムに則り、医薬品・医療業界の情報を発信していきます。なお、初年度である今回は全国へのオンライン配信を行いませんが、受講状況や反響によって、来年度の課題として検討します。

以上